

育成センターだより

編集・発行 千曲市少年育成センター
事務局：千曲市教育委員会 生涯学習課内
お問い合わせ：TEL 273-1111 内線 6341

【児童・生徒の教育相談】

- * 相談日・時間
土・日曜日及び祝日を除く毎日
AM9:00～PM5:45
- * 場 所
市総合教育センター内（埴生中学校敷地）
教育相談センター
電話相談・面接相談 273-5105（直通）
(秘密厳守)

【青少年の生活相談】

- * 相談日・時間
原則として月・水・金曜日とします
AM9:00～PM4:00（要・予約）
- * 場 所
千曲市役所 戸倉庁舎 3階
少年育成センター（生涯学習課内）
電話相談・面接相談 273-1111（内線 6344）
(秘密厳守)

今月の家庭の日10月16日（日）

さわやかな秋の季節に、テレビやゲーム機などのスイッチを切り、家族でスポーツに汗を流したり、読書に親しんだりし家族のふれあいを深めましょう。

メールでも相談をお受けします

（24時間受付）

E-mail: youth@city.chikuma.nagano.jp

相談員がメールでお答えします。
(秘密厳守)

「長野県子どもを性被害から守るための条例」について

千曲警察署 生活安全課長 菊池 袈裟智

本年七月七日、「長野県子どもを性被害から守るための条例」が公布され、同日規制条項を除き施行されていたところ、十一月一日にすべての条項が施行となります。

長野県は、これまで住民運動、事業者の自主規制、行政の啓発により県民運動として地域ぐるみで青少年の健全育成に取り組んできましたが、インターネットや携帯電話等の発展・普及など社会環境の大きな変化の中で、子どもの性被害が増加し、看過できない状況になりました。

このため、性教育等の充実や県民運動の活性化、性行為等に対する処罰規定、被害者支援を含む条例の制定により、これまでの青少年の健全育成を県民運動中心に取り組んできた長野県の伝統と特性を生かした子どもを性被害から守るための新たな仕組みを作るため、条例が制定されました。

この条例では、子どもを性被害から守るための取組みに関し、県、保護者、学校等、事業者、県民等の責務を明確にするとともに、相互に連携協力するなどし、予防、支援、啓発活動を行うこととされました。

また、罰則のある禁止行為として、「真摯な恋愛を除き、判断能力が未熟な子どもに対し、性行為又はわいせつな行為を行うことは、子どもの成長発達を見守り、支える大人の責任として許されない」として、大人の責任を明記したうえで、

○威圧等による性行為等の禁止【二年以下の懲役又は百万円以下の罰金】

何人も、子どもに対し、威迫し、欺き若しくは困惑させ、又はその困惑に乗じて、性行為又はわいせつな行為を行ってはならない。

○深夜外出の制限【三十万円以下の罰金】

何人も、保護者の委託を受け、又は同意を得た場合その他の正当な理由がある場合を除き、深夜（午後十一時から翌日の午前四時までの時間）に子どもを連れ出し、同伴し、又は子どもの意に反しとどめてはならないとされました。

警察においては、子どもを性被害から守るため、地域や関係機関・団体の皆様と連携した予防、被害者支援、啓発活動などの施策に積極的に取り組むとともに、条例に基づく取締りについては、条例の趣旨を十分尊重し、適切な運用を徹底してまいります。

第3日曜日は家族ふれあう「家庭の日」 増やそう会話、つくろう思い出！

— お茶の間で家族そろって親子読書 —

～ 9月の補導委員会議より～

9月5日に、定例補導委員会が開催され、以下の事項等について協議・連絡を行いました。

1 補導委員会会長より（報告）

「長野県子どもを性被害から守るための条例」の成立に際し、知事の背中を押していただいた「補導委員」の皆様へ感謝。大きな役割を果たしてきた皆様へ、今後も協力をお願いしたい。（県より）

2 千曲警察署生活安全課より

最近、少年事件はなく落ち着いているが、心配な点もある。

①複数の学校の敷地内に、幾つもの写真・DVDが落ちていた。なぜ学校か、エスカレートしないか危機感を持っている。学校以外でも公園等公共施設に不審な物があったら、触らずに通報して欲しい。

②少年不良グループの勧誘、集会が予想される。書店・スーパー・駅等、見かけたら通報を。

③夏休みが終わった時期は自殺が多い…補導巡回中、おかしいと感じた場合は、「声かけ」と連絡を。

3 「青少年の非行・被害防止強調月間」実施結果の報告

4 7月末現在の声かけ認知状況について

5 7、8月の補導日誌からの報告

6 9～12月の補導計画について 11月は環境チェック活動がある。



補導日誌から



素直な中学生でした（合同補導より）

8月5日（金） 4:30pm～6:30

商店の巡視中に、カードゲームに興じている中学生がいました。補導に同行した先生から、禁止されている旨の指導を受けました。素直に指導に従い安堵しました。また、カラオケ店の駐輪場では、学校のステッカーが貼られた自転車が置いてないか確認をしましたが、幸いなことにありませんでした。

子ども達を信じて（千曲夏祭り）

8月11日（木） 6:30pm～8:30

保育園児から高校生と思われる子ども達をはじめとして、老若男女沢山の方々が祭りを楽しんでいました。オリンピック期間、テレビ放映が盛んである時期にもかかわらず、大勢の皆さんが集まっている屋代駅前の賑わいに感動しつつ、子ども達の様子に目を配りました。大きな問題は感じられませんでした。会場周辺を巡回中、付近の公園で中学生くらいの男女5名程が花火に興じていたので、「火の用心」と後始末をうながしました。心地好い返事が戻ってきたので、子ども達を信じその場を離れました。

明るい未来が見えた（屋代ヨイヨイ）

8月12日（金） 6:30pm～8:30

屋代夏祭り「屋代ヨイヨイ」があり、街頭補導・声かけ等を行いました。小学生は親子連れが多く、元気いっぱい祭りを楽しんでいました。子ども達が氷水の空カップを神社裏に捨てようとしていたので注意すると、素直に空カップをゴミ捨て場まで持っていきました。ダンス、スイカ割り、みこし等の催し物も多く、小中学生がそれぞれ元気よく楽しんでいました。屋代の子ども達に、明るい未来が垣間見られました。

しっかりした子どもです

8月23日（火） 5:00pm～7:00

戸倉駅で、駅員やロータリーで水くれをしていた商工会の人に最近の様子をお聞きしました。特に変

わったことはないとのお話で一安心しました。ただ、駅から出てくる若者の何人かは、スマホを見ながら歩いて来ました。流行の『ポケモンGO』でしょうか？不安な面が見られました。戸倉東公園では、小学生男女7人が自転車で遊びに来ていました。「こんにちは」と声をかけたら、元気に挨拶を返してくれました。「夏の帰宅時間は何時になっているの」と聞くと、「6時だよ。あと30分。」と教えてくれました。しっかり理解している子ども達です。

市の表玄関で残念です

8月23日（火） 5:00pm～7:00

屋代駅の市民ギャラリー内で、何校かの女子高校生がアイスを食べたり化粧をしたりシャツを出したり、数人でたむろしていたことがありました。他のお客様に迷惑がかかっています。マナーが悪く、高校側に注意をしていただきたい。

立て看板が設置されました

8月25日（木） 5:00pm～7:00

市民ギャラリーの入口付近に立て看板が設置されていました。『飲食・お化粧品・携帯電話の使用・充電ご遠慮ください。』とありました。長い間巡回活動をしてきましたが、このようなケースは初めてです。よほどマナーが悪かったのでしょうか。定例の巡回では出会ったことはありませんが、今後も気を配っていきたいと思います。

歩きながらでもします

8月24日（水） 5:00pm～7:00

屋代駅構内は、スマホで『ポケモンGO』を楽しんでいる生徒たちが5～6人いました。「やっぱり人気のものをしていないと、置いていかれるかも…」と言っていました。屋代高校前駅構内でも、2人程『ポケモンGO』をやっていました。「歩きながらでもします。」とのこと、爆発的人気のようにです。一時的であるとは思いますが…。

もったいない、よく管理しているのに

8月25日（木） 5:00pm～7:00

ねむの木公園は、大変きれいに管理されていました。花壇の花に水が散布されていました。トイレもきれいでした。公園内に雑草は生えていません。素敵なお公園でした。ただ、公園内の自販機の回りに、空き缶、ペットボトルが10個位放置されていました。2箱ある空き容器の回収箱が、いずれも満杯の状態だからでしょう。衛生面からも回収を適切にしていきたい。公園内はきちんと管理されているのに、それだけが残念でした。

編集室の窓

日々生まれる仲良しの芽…出会えた時は「ほめどき」

窓の外から元気の良い園児の声が聞こえています。自由遊びの時間です。見ると、園庭のあちらこちらで思い思いに遊ぶ園児がいました。中に、ミニリヤカーのような二輪車で遊んでいる3人の子ども達がありました。引いているA君、荷台に乗っているB君、楽しそうな二人です。そして、B君の横についてB君を見ているC君（僕も乗りたいな）。すると、A君がC君に片手を差し伸べます。C君もそれに応えて手をつなぎます。何事もなかったようにミニリヤカーは引かれて行きました。

「仲よく遊びましょう」と大人は言います。そして、「〇〇さん、交代してあげて！」と。でも、本気で遊びに没頭している子供の世界では、そう簡単に交代して遊ぶ…とはいきません。そんななかでも、C君の気持ちを感じ取ったA君。「一緒に遊ぼうよ」とばかり、ミニリヤカーを引きながらC君に手を伸ばしました。A君のなかに、仲良しの芽がぽつと生まれた瞬間でした

どの子でも、このような仲良しの芽は日々生まれています。見ていない大人は、それを知りません。だからこそ、「遊び」に出会ったらしばらく様子を見てみましょう。「ほめどき」にきっと出会えます。

子ども達が、粘り強く意欲的に取り組んでいくためには、夢や目標をもち、その達成に向けて取り組むことが何よりも大切です。今の子ども達には夢がない、と言われていました。そんな子ども達が、どんな夢をもち、どのように立ち向かっていこうとしているかを紹介します。

「花屋さんになりたい」**3年竹組 神尾 美花さん**

わたしのゆめは、花屋さんです。わたしは、自分の名前に花という字があって、花は大好きです。わたしが生まれた時、さるすべりという花の木をおじいちゃんからもらいました。生まれた時は分からなかったけど、お母さんに教えてもらって、毎年その花がさくのを見ると、みんなのわらった顔がうかびます。

花はみんなを笑顔にさせてくれたり、やさしい気持ちにしてくれたりします。だから、わたしは花屋さんになって、たくさんの人にそのやさしい気持ちをつたえたいです。

「ゲームを作りたい」**3年竹組 山川 哲生さん**

ぼくのゆめは、ゲームを自分で作ることです。なぜかというと、ぼくはゲームが大好きだからです。今、Wii-UやDSには、シューティングやRPGやなぞときなど、たくさんのおもしろいゲームがあります。ぼくも、みんなが楽しめるようなゲームを、しょう来作ってみたいと思っています。

そのためには、パソコンのそうさになれなくてはいけないと思います。ゲームを作るのは、とてもたいへんだと思うけど、パソコンの勉強をたくさんして、いろいろなゲームを作りたいです。

「俳人になりたい」**3年松組 小川 紗英さん**

わたしのしょうらいのゆめは、俳人です。俳句はきれいな風けいなどを見て、感じたことを言葉にして作られていると思います。その感じたことのあらわし方や、しぜんと友だちになったみたいなおもしろい気もちがいいなと思いました。それで、俳人になりたいと思いました。

わたしは、ふだんから俳句を考えるようにしています。そして、読んだ人がそのしぜんのことを思いえがけるような俳句をかけるようになりたいです。これからもど力を続けて俳人を目指していきたいです。

「料理人になりたい」**3年松組 塚田 なつみさん**

わたしのしょうらいのゆめは、料理人です。どうしてかというと、お父さんのし事を見て、かっこいいと思ったからです。それに、料理を作るのが好きだからです。さい近は、同じものを何度も作っています。今はたまごやきを作るのが好きなので、もっとうまく作れるようにがんばりたいです。

わたしはこれからも料理を作るのをがんばって、高校をそつぎょうしたら、調理し学校に行きたいです。そして、お客さんや家族に「おいしい。」と言われるような料理人になりたいです。